

多摩市議会では、市民の代表として議会の意見を反映すべく、決算と予算の連動に取り組んでいます。

令和6年度の決算審査において、4つの分科会ごとに評価対象事業を選定して行った「議会の評価」が、令和8年度の予算対応などで市政に反映されました。

主な提案と市の対応について紹介します。

議会の評価を市政に反映 決算から 予算へつなぐ

「議会の評価」及び「議会の評価への令和8年度予算対応等について」の全文はこちらから



議会の主な提案

市の令和8年度予算への対応等

【評価対象事業】ふるさとTAMA応援寄附金管理運営経費

総務分科会

- ① サイト上での返礼品サムネイル（見出し用の画像）の見せ方は納税者の視点でわかりやすく工夫を求める。
- ② 決算カルテには「市の魅力発信、来街促進と産業振興」に寄与する事業であることがわかる具体的な目標と成果の記載を求める。

- ① 各事業者に伝え、一部のサムネイルを変更した。今後も寄附者にとってわかりやすい工夫を行っていく。（既存予算で対応）
- ② 令和8年度のカルテから「今年度の目標」欄に、具体的な取組み予定を記載するとともに、各年度の決算カルテの「めざす事業の成果」欄に、取組んだ内容や成果について記載する。（既存予算で対応）

【評価対象事業】一般介護予防事業（一般会計）

健康福祉分科会

- ① 男性高齢者の参加率の低さ改善を含め、さらに広く参加者を増加できる取組みと会場確保や交通費負担などの負担軽減や新たな担い手確保の取組みを求める。
- ② 介護予防事業の成果を数値化して可視化する取組みの検討を求める。

- ① 地域介護予防教室は毎年新規立ち上げ団体もあるが満員のところもあり、さらに多くの高齢者が参加できる通いの場の取組みを検討していく。男性高齢者は明確な役割を持った活動を好む傾向もあって参加率が低迷しており、地域活動の把握・発信を進め、男性の選択肢となるよう努める。運営を支援し講座開催日変更やボランティアポイント拡充を検討する。（既存予算で対応）
- ② 健康状態の維持改善や意識の変化など、アウトカム評価の検討を進める。（既存予算で対応）

【評価対象事業】公園管理経費

生活環境分科会

- ① 公園機能の再編について効果が見えにくい。今後のワークショップの実施方法等、費用対効果を考え推進してほしい。
- ② 令和6年度は倒木被害を受け補正予算を組んだが、落枝や倒木に対する事前対策として、さらなる予算確保が必要ではないか。

- ① 広場への機能転換やトイレの再編・機能向上とともに、キッチンカーの出店を可能にし、賑わいづくりにつなげる取組みをした。今後は1地区ずつ腰を据えて、さらなる効果が出せるように取組んでいく。（既存予算で対応）
- ② 公園緑地内には非常に多くの樹木があり、全てを診断するには費用・労力的に大変困難であるが、新たに樹木診断点検育成委託費を確保し、人材育成をしながら持続可能な診断・点検体制の構築をめざす。（新規予算：樹木診断点検育成委託料25万1千円で対応）

【評価対象事業】多摩市立複合文化施設等管理運営事業

子ども教育分科会

- ① ロビースペースの社会包摂機能を充実させるため、テーブル等の増設や空き室を活用した学習スペースの設置を求める。
- ② 清潔さや機能など、トイレ文化は日本の誇り。全国、また海外からの集客を考え、温水洗浄便座の導入を強く求める。

- ① テーブルなどの増設は必要と考えるが、回遊性や動線の確保も重要。居心地に配慮した空間整備を検討する。空き室の活用は予約状況により周知が難しいが、稼働率向上のためにも、活用方法について検討する。（既存予算で対応）
- ② パルテノン多摩は非日常的な体験やエンターテインメントを求めて訪れる施設であり、施設の特性を踏まえ、利用者の快適性を考慮し、温水洗浄便座の導入は、整備状況や設備更新の時期等を踏まえ検討する。（既存予算で対応）